

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用支台築造材料 38789000（歯科用象牙質接着材キット 70866002）

コアーマックスⅢ

【禁忌・禁止】

本材又はメタクリル酸系のモノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症状の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

構成品	形状	成 分
粉	粉末	二酸化ケイ素、過酸化ベンゾイル、他
液	液体	メタクリル酸エステル、第 3 級アミン、他
ボンド (キャタリスト)	液体	HEMA、Bis-GMA、リン酸エステル系モノマー、光重合触媒、シリカ系フィラー、その他
ボンド (ユニバーサル)	液体	エタノール、重合促進剤、その他
シャイニング プライマー	液体	HEMA、リン酸エステル系モノマー、光重合触媒、精製水、その他

原理：

粉・液：液と粉の練和物を根管ポスト上に築盛し、化学重合、光重合又はデュアルキュア重合・硬化することにより支台築造部となる。
(クラス 3・グループ I)

ボンド：本材は光重合及び化学重合性を併せ持つデュアルキュア型の歯科用象牙質接着材であり、主にコンポジットレジン充填材、修復物などの歯質接着を促進するために用いる。

シャイニングプライマー：本品は歯科治療においてう蝕の影響を受けた象牙質をボンディング材及びコンポジットレジンにより修復する際にコントラクションギャップ低減の目的として窩洞形成を行った窩洞面を処理するために用いる。

【使用目的又は効果】

根管ポスト上の支台築造に用いるコンポジットレジン、支台築造材料（コンポジット修復材）の象牙質・エナメル質接着を促進するために用いる材料、及びコンポジット修復材の維持のため歯質表面への密着性を向上させる処理をする水溶液である。

本品は、歯科治療における支台築造での迅速な施術及び手技のために、関連する必要な材料を予め組み合わせたものである。

【使用方法等】

1. 支台歯の準備

通法に従って根管治療を行い、患歯に根管ポストを植立します。

2. 歯面清掃

プライマーを混和皿に採取し、スポンジまたは綿球等で窩洞壁全体に塗布し、10 秒間放置したあと、弱～中圧のエアにて確実に乾燥させ表面を処理します。

3. ボンディング

キャタリスト液とユニバーサル液を等量混和皿に採取し、スポンジ又は綿球等で素早く混和します。混和液をスポンジ又は綿球等で窩洞の壁面全体に混和から 2 分以内に塗布します。その後、飛散させないようにバキュームで吸引しながら、エアを 5 秒以上吹き付けて十分に乾燥させます。本品は揮発成分としてエタノールを含有しているため、乾燥が不十分だと接着強さが低下します。

4. 練和

粉と液を付属の計量スプーン 1 杯に対し液 3 滴の割合で練和紙上にとり、約 30 秒で均一に練り上げます（標準の粉液比＝粉剤 1.8g に対して液剤 0.5g）。根管ポストへの塗布や根管内への充填の場合には軟らかめの稠度で、支台築造の場合には固めの稠度で使用します。

5. 築盛

歯科用ポストの植立後、歯科用ポスト周辺に本品を築盛します。築盛後、舌側と唇（頬）側の 2 方向よりそれぞれ歯科重合用光照射器を用いて所定時間光照射して最終硬化させます。所定の光硬化深度以上に一度に築盛する場合は、光照射後必ず 6 分以上静置します。

6. 支台歯形成

硬化後、通法に従って支台歯形成を行います。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

1. 液を滴下する際、最初の 1 滴目は少なく計量される恐れがあるので、2 滴目からを使用すること。
2. 本材は可燃性のため、火気の近くで使用しないこと。
3. 本材開封後は速やかに使用すること。
4. 本材の硬化遅延や硬化不良の原因となるため、ユージノール系の材料と接触するような充填や合着を避けて使用すること。
5. 本材及び本材に使用する器具は、ユージノール系の材料と併用しないこと。
6. 有髄歯の築造の場合で窩洞が深い場合には、覆髄材等により歯髄を保護してから本材を使用すること。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- (1) 本材又はメタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。また、本材の使用により発疹などの過敏症状のあらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- (2) 本材を口腔軟組織や皮膚に付着させないように注意すること。万一付着した場合には、すぐにアルコール綿などで拭いた後、流水で洗浄すること。
- (3) 本材が目に入らないよう十分注意すること。万一目に入った場合は、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
- (4) 本材を誤飲しないよう十分注意すること。万一誤飲した場合には、すぐに大量の水を摂取し、専門医の診断を受けること。
- (5) 本材又はメタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本材に直接触れないよう注意すること。また、本材の使用により発疹などの過敏症状があらわれた場合には、使用を中止し、医師の診断を受けること。
- (6) 本材は、他の製品と混用しないこと。
- (7) 本材は、記載の使用目的以外には使用しないこと。
- (8) 本材は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

1. 本材は、室温にて保管すること。
2. 火気及び直射日光を避けて涼しい場所に保管すること。
3. 本材は、ユージノール系の材料と一緒に保管しないこと。
4. 本品は、歯科の従事者以外が触れないよう適切に保管・管理すること。

〔有効期間〕

本材は、容器に記載の有効期間までに使用すること。

※例：  YYYY.XX は、有効期間が YYYY 年 XX 月までを示す。
(記載の有効期間は、当社データによる)

記載の有効期間は、適正な保管方法を遵守した場合の未開封時における期間を示す。

開封後は添付文書に記載されている保管方法を遵守した上、できるだけお早めにご使用ください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

株式会社ユーデント
製造販売業者 千葉県千葉市美浜区浜田 2 丁目 25 番地
及び製造業者 TEL：043-213-8151（代）
FAX：043-213-8152